

TOWN TOPICS

12.20(火) 税について学びました



税務課職員の説明を聞く児童たち

須恵町役場 税務課職員による租税教室が須恵第三小学校で行われました。この取り組みは、租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持つことや、さらには納税者として社会や国の在り方を主体的に考える自覚の育成を目的として行なっています。

この日の授業では、パワーポイントを使った税金についての説明の他、クイズやDVD上映も行い、児童たちは楽しく授業を受けていました。

TOWN TOPICS

12.26(月) みんなの気持ちがあっぴななダンス

第4回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール(同実行委員会主催)が、赤坂BLITZ(東京都)で開催され、須恵第一小学校6年2組が、須恵幸元龍のチーム名で出場しました。

自由曲部門にエントリーした児童たちは、これまでの練習の成果を遺憾なく発揮し、見事3位に輝きました。

参加した児童は、「練習ではいろいろ大変なことがあったけど、本番ではみんな心をつなげて、今までで一番いい踊りができたと思います。みんなにとって、すごく貴重な良い体験になりました。」と話していました。



そろいのポーズもバッチリ決まりました

TOWN TOPICS

12.26(月)~1.6(金) 今日は何をするのかな?



毎日いろいろな体験をしました

夏休みに実施した子どもの居場所づくり事業 須恵っ子ルームの冬休み版が実施されました。今回は、夏休みから引き続き参加した児童の他に、新たに参加した児童も加え、総勢22人が冬休みを共に過ごしました。

6日間という短い期間でしたが、さまざまな内容のカリキュラムや友達との楽しいひとときなど、児童たちにとって充実した時間となったようで、「また春休みも来たい!」という声が聞かれました。

TOWN TOPICS

11.23(水) 須恵柔道クラブ 大健闘!



華々しい成績に笑みがこぼれました

幼稚園児と小中学生が、団体・個人で頂点を競う第49回糟屋郡少年柔道大会(糟屋郡柔道協会主催)が、須恵中学校武道場で開催されました。総勢150人の選手が参加したこの大会で、須恵町は中学生が団体戦で準優勝、個人戦では15人が入賞(優勝3人・準優勝8人・第3位4人)と健闘しました。

須恵柔道クラブ代表の内山雄二さんは「須恵柔道クラブの生徒たちみんなが元気な試合をしてくれて、予想以上の結果を残せたので大変嬉しく思います。次の大会でも、素晴らしい成績を残してくれることを期待しています。」と話されていました。

TOWN TOPICS

12.1(木) 須恵町のPRにご協力いただきました

株式会社三友金属(代表取締役 遠山貴広さん)から、須恵町PR事業に対する協力として、須恵町PR看板を無償で提供していただきました。

これは株式会社三友金属が所有する広告看板(県道志免須恵線 須恵IC上り線入口交差点付近)の一部に、須恵町をPRする看板を掲示していただいたものです。多くの人に須恵町の温かさや自然の豊かさを伝える、すてきな看板ができました。

株式会社三友金属は、本社が須恵町にあり、建築資材用スチール・ステンレス・アルミ製品の設計、製作および販売などを行なっている企業です。



TOWN TOPICS

12.12(月) 小さなつながりが生む奇跡の世界基準



2016年度グッドデザイン賞(公益財団法人 日本デザイン振興会主催)で、社会福祉法人 柚の木福祉会と須恵町、宇美町、志免町、福岡市が共同で応募した「4つの自治体5つの町内会と柚の木グループホームによるソーシャルインクルージョン実現に向けた取り組み」がグッドデザイン賞を受賞しました。

5つのグループホームが連携して、それぞれが立地する地域の町内会と友好協定を結び、グループホームへの地域住民の理解を深め、施設を地域に開かれたものにするという社会的課題に取り組んでいる点や、5人の町内会長がデザイナーとしてエントリーされているように、デザインの広がりが社会に根付いた有意義な事例として評価されました。